

第6弾

高田の四季



～高田の桜～



こんにちは！高田所長の古川です！

今年も桜が美しい時期となりました。今回は高田公園周辺の桜を紹介します。

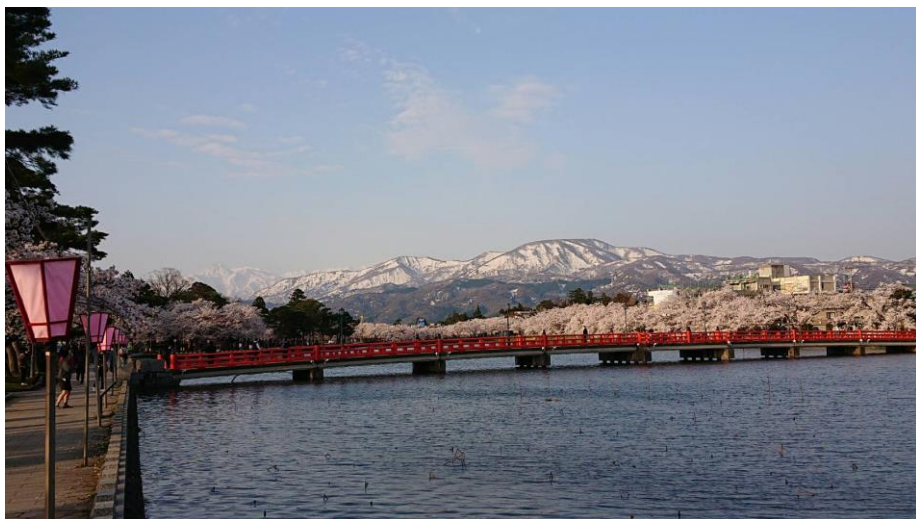
ここ高田は、三大夜桜（上野、弘前、高田）の一つと言われています。

観桜会のこの時期は、例年県内外から約100万人が観賞に訪れます。昨年、今年と新型コロナの影響もあり客足は例年に比べて少なくなっていますが、まだまだ見ごろではありますので是非立ち寄ってみてはいかがでしょうか。ちなみに、今年の高田観桜会は15日まで実施しております。それ以降でも散り桜がとても素敵で、これまた違う桜を楽しむことができます。

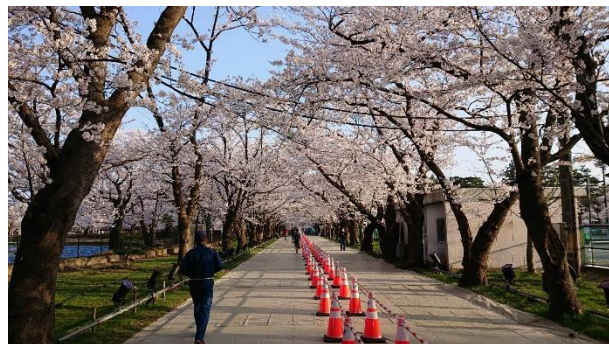
それでは、次ページから高田所員が持ち寄った写真を紹介していきます。



～高田観桜会～



～高田公園、外堀りから妙高山をバックに～



～朝方の桜ロード～



～同じく外堀から～

高田公園の朝から昼にかけて撮影された写真です。天気も良く、妙高山とお堀が更に景観を高めてくれます。



～高田観桜会～

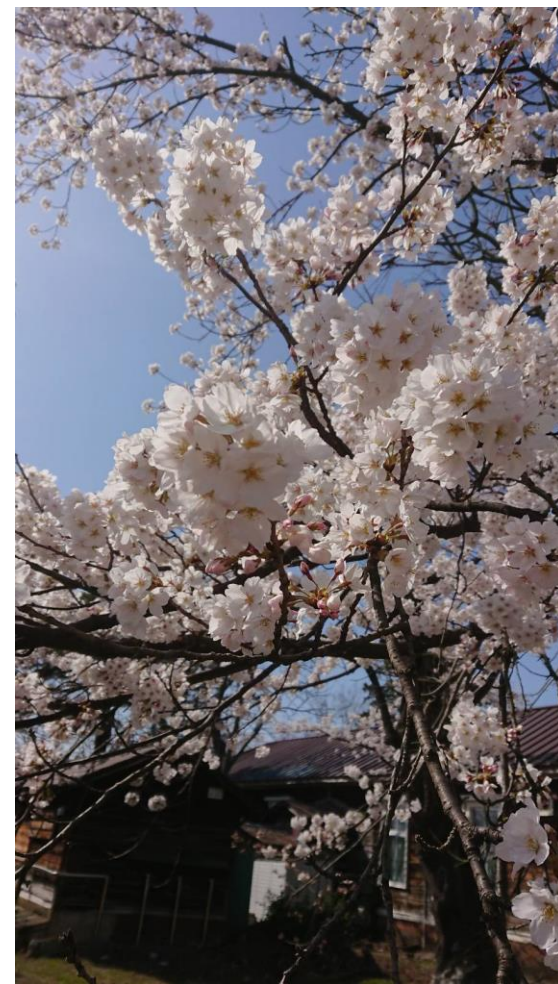


～高田城三重櫓をバックに～



～忠霊塔と桜～

高田公園内の忠霊塔は、明治以降の戦没された方々の英霊が祀られております。数々の碑群から、郷土部隊の活躍と先人たちの想いを感じ取ることができます。

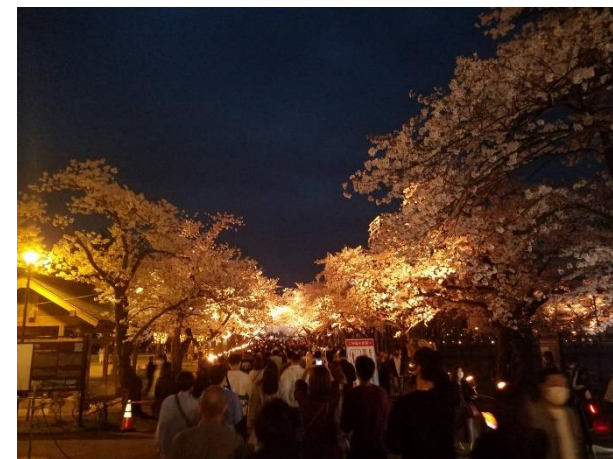
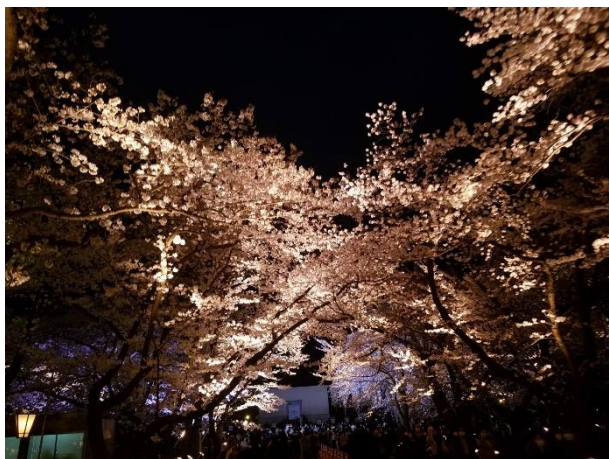


～高田駐屯地の桜～

高田駐屯地内で撮影された桜です。自衛隊のシンボルである桜は各駐屯地に植えられています。自衛隊に入隊して初めて仲間と見る桜、それが「同期の桜」なのです。



～高田観桜会～



～夜間、高田城三重櫓周辺で～

そして、高田の桜といえはなんと言ってもこの夜桜です。夜景にライトアップされ浮かび上がる桜は幻想的ですからあり、見る人々の心を打ち、愛され続けています。



～高田観桜会～



～忠霊塔の前のしだれ桜～

最後にご紹介するのは、忠霊塔前の桜です。私が個人的に一番好きな桜でもあります。しだれ桜のしっとりとした風情と忠霊塔を見ると、かつて同じようにこの桜を見て育ち、激動の時代にあって祖国を守るため戦地に赴いた先人たちの姿が目浮かぶようです。先人に感謝し、自らもしっかりこの国を守っていくぞ、と気が引き締まります。

今回は以上になります。高田の桜、いかがでしたでしょうか？歴史ある公園で見る桜、イチ押しです。是非、現地でご覧ください！それでは、またお会いしましょう。